



福山赤坂ロータリークラブ週報 第440回例会

2006年2月18日(土)

超我の奉仕

2005~2006年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

- 会長 菅 雪雄
- 副会長 門田一治
- 幹事 前田真治
- 会計 藤原美則
- SAA 今井尚正
- 副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
 TEL (084)920-4141
 FAX (084)920-4140
 ホームページ http://www.fa-rc.jp
 E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

第2710地区 G10・G11 合同IM特集



◆ RI 第2710地区ガバナー 永富 稔

2006年、年明けとともにG10・G11のIMが合同で開催されることになりました。

藤井、真田両ガバナー補佐を始め、担当クラブの皆様にはいろいろと諸準備大変であったとお察し申し上げ心より感謝いたすところであります。

ロータリーには大きな目標が2つあります。即ち自己研鑽と奉仕活動であります。

人間として、また社会人としてあるべき姿を学び、思いやりと寛容の心で人に接し、人類、社会のために少しでも尽くしていこうという奉仕の心と実践です。

今日は水をテーマにした研修会です。ステンハマーRI会長も水保全と識字問題については特に力を入れておられます。私たちが住むこの地球上には入浴はおろか、飲み水にも不自由をしている人々が沢山居ます。それに引き換え私達日本人は、栓をひねるだけで直接飲むことのできる水が日本国中どこにでもあるのです。こんなありがたい国はありません。とは言え日本人の食料に要する水を考えると一抹の不安があります。今日は目に見えない所での水問題も出るのではないかと思います。私達の水問題、世界の人々の水問題と広い視野で考えることができればと期待しています。

冒頭にロータリアンは自己研鑽と奉仕と申しました。社会人としてまた社会のリーダーとして学ぶ場に出席することが既に自己研鑽であり、学んだことに対し行動を起こすことが奉仕であります。どうか今日一日を有意義に奉仕の糧として過ごされますようお願い申し上げます。

◆ 会長報告

IMの当日になりました。今日は10:30~夜の20:30頃迄になろうかと思えます。本当にご苦労様ですが、世話クラブとしてもわがクラブの面子に掛けても懇親会が成功するよう全員で頑張りましょう。今日は一日よろしく願いいたします。

◆ 出席報告 ○ 会員数 32名 ○ 出席率 100%

◆ スマイルBOX

会員創業創立記念祝	武田正敏さん	(株)栄光	50年2月 1日
	梅西啓二さん	(有)爽風苑	H13年2月 8日
	中元弘一さん	(株)中弘興業	49年2月 10日



◆中締め挨拶：福山赤坂ロータリークラブ 会長 菅 雪雄

本日は大変お忙しい中、G10・G11 合同のIM懇親会に多数ご参加くださりまして、誠にありがとうございました。今日は有意義な本会議に続いて懇親会と長時間にわたってご苦勞様でした。お疲れのことと思います。宴たけなわですが、時間も参りましたのでこの辺で中締めとさせていただきます。本日はご協力ありがとうございました。

- ◆次回例会 3月 7日(火) 職場例会 消防署
3月14日(火)